

設計コンサルタント会社 御中

一般社団法人日本ダクトイル鉄管協会 関西支部

2025 年度「ダクトイル鉄管技術講習会」のご案内

皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は日本ダクトイル鉄管協会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたびダクトイル鉄管のご理解を深めていただくために、設計コンサルタント会社を対象とした「ダクトイル鉄管技術講習会」を企画致しました。

貴社の技術職員研修の一環として、是非ともご参加いただきますようご案内申し上げます。

1. 開催日時、講習内容

開催日・時間	会場 (詳細別紙参照)	主な技術講習内容 (詳細別紙参照)
7 月 10 日 (木) 9 : 25 ~ 16 : 40 (受付 9 : 10 ~)	建設交流館 7F 「702 号会議室」	< 講義 > ・ダクトイル鉄管の基礎知識 ・GX 形ダクトイル鉄管の概要 ・ダクトイル鉄管の管厚計算 < 設計演習 > ・GX 形ダクトイル鉄管の設計演習 管割図の作成方法、早見表による一体化長さ適用例、 設計時の注意点、設計演習 等
7 月 11 日 (金) 9 : 25 ~ 15 : 20 (受付 9 : 10 ~)	建設交流館 7F 「702 号会議室」	< 講義 > ・ダクトイル鉄管によるパイプ・イン・パイプ工法 (押込工法) 設計と施工について ・GX 形ダクトイル鉄管の施工管理と事故事例について ・ダクトイル鉄管の耐震設計について ・能登半島地震における管路被害の一例

2. 参加費

無料 (集合場所までの交通費は各自でご負担願います)

3. 参加申し込み

別紙の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、2025 年 6 月 27 日 (金) までにメール (参加申込書 Word ファイルを添付) もしくは FAX で 7. 連絡先までご送付願います。なお、各開催日とも先着順での受付とし、80 名になり次第締め切らせていただきます。

4. 注意事項

講習会場の建設交流館は飲食物 (弁当含) の持込が出来ませんので、昼食はお近くの飲食店でお摂りください。※地下 1 階および周辺にも飲食店がございます。

ご参加の方は、必ず筆記用具、定規、電卓をご持参ください。

5. プログラム認定について

本技術講習会では CPD プログラム認定は実施しておりません。但し、受講証明書の発行は可能ですので、参加申込書の受講証明書欄「要・不要」どちらかに○をつけてください。

6. 体調管理について

ご自身の体調管理にご留意下さい。1週間前から次の症状を自覚される場合は参加をお控え下さい。(咳、のどの痛み、全身の倦怠感、息苦しさ、味覚の異常、頭痛、関節痛、下痢が続く 等)

7. 連絡先

一般社団法人日本ダクトイル鉄管協会 関西支部 宮田 実紀

(E-mail : m-miyata@jdpa.gr.jp TEL 06-6245-0401、 FAX 06-6245-0300)

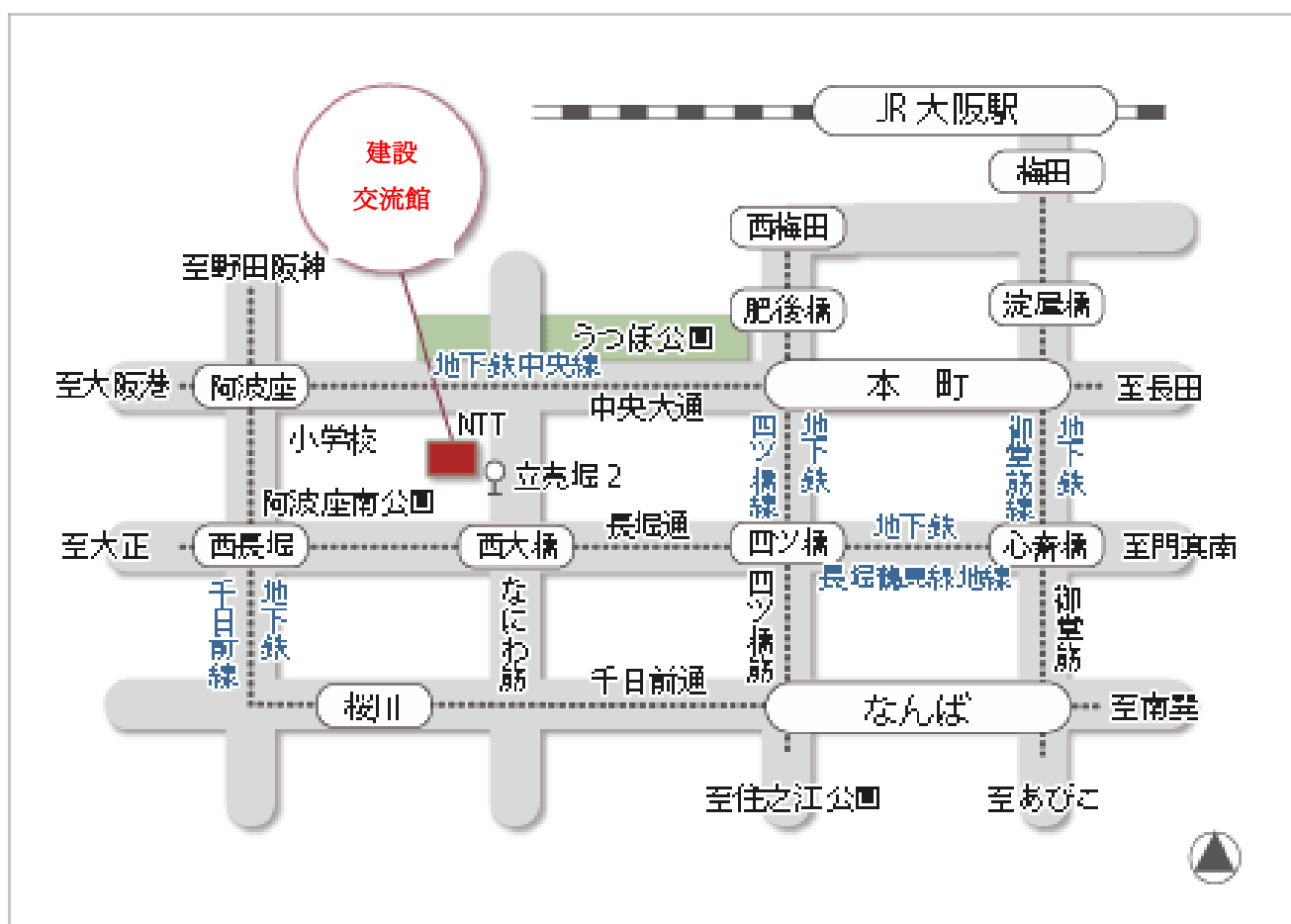
以上

別紙 1. 技術講習会会場のご案内

技術講習会場 案内図

会場 : 建設交流館 7F ホール名「702号会議室」
住所 : 大阪市西区立売堀二丁目1番2号 建設交流館

- ・地下鉄四つ橋線・中央線 本町駅 23号出口 徒歩約5分
 - ・地下鉄千日前線・中央線 阿波座駅 2号出口 徒歩約5分
 - ・地下鉄長堀鶴見緑地線 西大橋駅 1号出口 徒歩約5分
- ※会場には駐車設備はありません。



別紙 2. 技術講習内容のご案内

技術講習内容

7 月 10 日(木)	時間	内 容
9:10 ～ 9:25		受 付
9:25 ～ 9:30	5 分	開会挨拶
9:30 ～ 10:30	60 分	「ダクトイル鉄管の基礎知識」 ①ダクトイル鉄管とは ②製造工程 ③耐震継手ダクトイル鉄管の 5 つの特徴
10:30 ～ 10:40	10 分	休憩
10:40 ～ 11:20	40 分	「GX形ダクトイル鉄管の概要」 ①継手構造の施工性向上 ②現地切管方法について ③外面耐食塗装による長寿命化 ④ライフサイクルコストの低減
11:20 ～ 11:45	25分	「ダクトイル鉄管の管厚計算」「弁栓類について」
11:45 ～ 12:00	15分	質疑応答
12:00 ～ 13:20	80分	休憩
13:20 ～ 14:40	80 分	「GX形ダクトイル鉄管管路の設計演習」 ①管割図の作成方法 ②早見表による一体化長さ適用例 ③設計時の注意点
14:40 ～ 14:50	10 分	休憩
14:50 ～ 16:20	90 分	「GX形ダクトイル鉄管管路の設計演習」 ④管割図の作成実習 ⑤材料表、切管組み合わせ表作成実習
16:20 ～ 16:40	20 分	質疑応答

※筆記用具、定規、電卓をご持参下さい。

別紙 3. 技術講習内容のご案内

技術講習内容

7 月 11 日(金)	時間	内 容
9:10 ～ 9:25		受 付
9:25 ～ 9:30	5 分	開会挨拶
9:30 ～ 10:40	70 分	「ダクタイル鉄管によるパイプ・イン・パイプ工法(押込工法)設計と施工について」 ①パイプ・イン・パイプ工法の概要 ②パイプ・イン・パイプ工法(押込工法)の設計 ③パイプ・イン・パイプ工法(押込工法)の施工 ④パイプ・イン・パイプ工法の注意点
10:40 ～ 10:50	10 分	休憩
10:50 ～ 11:50	60 分	「GX形ダクタイル鉄管の施工管理と事故事例について」 ①施工監理のポイント(直管・異形管) ②ダクタイル鉄管の事故事例 ③施工管理システムの概要紹介
11:50 ～ 12:05	15分	質疑応答
12:05 ～ 13:30	85 分	休憩
13:30 ～ 15:00	90 分	「ダクタイル鉄管の耐震設計について」 ①管路の耐震設計 ②水道施設耐震工法指針・解説について ③能登半島地震での水道管路の被害について
15:00 ～ 15:20	20 分	質疑応答

一般社団法人日本ダクトイル鉄管協会
 関西支部 宮 田 実 紀 行

(E-mail m-miyata@jdpa.gr.jp 宛)
 (F A X 06-6245-0300)

「2025 年度 ダクトイル鉄管技術講習会」参加申込書

- ご参加者の所属氏名等を下記の表にご記入願います。(経験年数は任意)

開催日	御 社 名 / 所 属	(ふ り が な) ご参加者氏名	水道業務 経験年数	受講証明書
7月10日(木)		()		要・不要
		()		要・不要
		()		要・不要
		()		要・不要
		()		要・不要
7月11日(金)		()		要・不要
		()		要・不要
		()		要・不要
		()		要・不要
		()		要・不要

- 申込み連絡先(本申込みについての代表連絡先)
 ※申込受付等の連絡を下記アドレスに送付します。

連絡先者所属/氏名 : _____

電 話 番 号 : _____

E-mail アドレス : _____